

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 38740
お名前	藤本 芳彦
性別	男性
年齢	70歳



①なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

定年の少し前から痛風、腰痛、膝痛などに見舞われることが多くなりました。また、定年により時間をもてあますことが多くなり、何かすることを捜していたところ、あるアドバイス本に、高齢者でもチャレンジできる資格として、健康管理士の資格が紹介されていました。自分自身の健康管理にも役立つと思い勉強しました。

②健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

全く健康分野での経験や知識はありませんでしたが、比較的時間の余裕はありましたので。通信教育のテキストを毎日少しずつ勉強し、期限内に添削問題を提出するよう心掛けました。内容を十分理解できたかは疑問ですが、1カ月前の合格対策講座の内容を集中して勉強したことが資格取得につながったと思います。

③健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

現在、大阪府健康管理士会に所属し、月1回の定例会に出席し、勉強を続けています。今後とも健康管理士会が参画するイベントやボランティア活動に積極的に参加し、「健康寿命を延ばす」取組に携わっていきたいと思います。

④その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

「ほすぴ」や「通信講座」のテキストは、整理されて書かれており、分かりやすい内容です。ただし、素人にとっては、体の部分や病名など難しい漢字が多く、読み方が分かりません。最初に出てくる漢字にはふりがな(ルビ)が付けられていますが、2度目以降にもふりがなをつけて欲しい。(1度だけでは、なかなか覚えられません)